

1. 組織運営

(1) 理事会

理事会を下記の日程で開催し、運営方針について検討した。

4月23日(水)、5月16日(金)、6月23日(月)、7月28日(月)、8月25日(月)、9月30日(火)、10月27日(月)、11月25日(火)、12月15日(月)、2015年1月26日(月)、2月26日(木)、
3月27日(金)

(2) 総会

MIC かながわ定期総会 6月7日(土) 13:30~15:00 港湾労働者福祉センター

参加者数 (定足数確認時) : 正会員 76人のうち 出席28人、委任状24人、書面表決10人

(3) 会員

2015年3月31日現在の会員数は以下の通りです。

正会員	79人	個人賛助会員	141人 (160口)
		団体賛助会員	7団体 (77口)

2. 事業の成果

神奈川県および県内自治体との協働によるかながわ医療通訳派遣システム事業の2014年度派遣実績は5,137件であった(2013年度4,202件)。言語別では、中国語1,453件、英語1,447件、スペイン語1,265件の順に多く、派遣開始以来これまで派遣件数最多であったスペイン語の割合が減少した。前年度比では、タガログ語が156%と相変わらずの伸びを示しており、次に136%のタイ語、131%の英語が続いている。

MIC かながわ医療通訳派遣事業に関しては、覚書を交わした協定病院の数は7病院増え38病院となった(2013年度31病院)。2014年度派遣実績は771件となった(2013年度623件)。医療通訳を利用したことのある医師が異動先や自分自身が関わるクリニックで必要が生じたときに、MIC かながわに連絡を取り契約をしたケースが複数あった。試行派遣を2施設に対して行った。

新しい開拓分野として在宅医療への医療通訳派遣の検討委員会を立ち上げ、医療機関への聞き取りを行う等、ニーズの調査を行った。

3. 事業内容

(1) 特定非営利活動に関わる事業

① 医療通訳の養成・認定に関わる事業

[日時] 2014年4月1日～2015年3月31日 [場所] 神奈川県内 [従業員人員] 30人
[対象者] 現任医療通訳スタッフ・コーディネーターおよび新任医療通訳研修参加者
【①事業合計支出額】 2,925,966円

<内容1> 現任者について

ア. 医療通訳スタッフの登録

2013年度から引き続いて157人（うち2人は2言語登録者）が登録し、2014年度新規登録者14人と合わせると計171人となった。この他MIC独自の医療通訳登録者としてロシア語通訳が5人登録している。また、既に他の言語で登録している医療通訳スタッフの中から、フランス語対応可能な人を募集、養成研修（シミュレーション）を行い、1人を登録した。

イ. 医療通訳スタッフ・コーディネーター現任者研修

現任医療通訳スタッフとコーディネーターの資質向上のため、課題検討と専門的内容の講義等の研修を行った。

【第1回】7月5日(土) 13:10～17:00 ウィリング横浜 5階

テーマ：糖尿病

i 糖尿病について

講師：横浜市立市民病院糖尿病リウマチ内科医長 今井孝俊氏

ii 糖尿病と食事について

講師：横浜市立市民病院栄養部管理栄養士・糖尿病療育指導士 太田奈緒美氏

[参加者数 125人]

【第2回】神奈川県立国際言語文化アカデミア 研修室

テーマ：自分自身の通訳技術をふりかえる・ロールプレイング

英語 11月22日(土) 9:30～12:30 [参加者数 16人]

講師：ジャネル・モロス氏

タイ語・ラオス語 11月22日(土) 9:30～12:30 [参加者数 7人]

講師：川口ウィヤダー氏

ポルトガル語 11月22日(土) 13:30～16:30 [参加者数 16人]

講師：浜田エミリア氏

スペイン語 12月6日(土) 9:30～12:30 [参加者数 32人]

講師：タレス・ロールデス氏			
韓国・朝鮮語	12月6日(土)	9:30~12:30	[参加者数 4人]
講師：金永子氏			
中国語	12月6日(土)	13:30~16:30	[参加者数 25人]
講師：宮首弘子氏			
タガログ語	12月6日(土)	13:30~16:30	[参加者数 5人]
講師：明石恒浩氏			
ベトナム語	2015年1月17日(土)	9:30~12:30	[参加者数 2人]
講師：寺戸ホア氏			

【第3回】2015年2月28日(土) 9:30~11:50 ウィリンググ横浜 5階

テーマ：医療通訳に知っておいてほしい感染症の知識

i 病院訪問する方の感染症対策と HIV/AIDS

講師：横浜市立市民病院感染症内科副医長 吉村幸浩氏

ii 結核の基礎知識

講師：港町診療所所長・MIC かながわ理事・医師 沢田貴志氏

[参加者数 121人]

ウ. 勉強会

言語別グループによる自主勉強会を開催し、医療用語や表現の確認、医療知識の習得、事例検討等を通して医療通訳技術の向上を図った。講師を招いて必要な知識を深める等、言語グループ毎に工夫し、勉強会を開催した。

中国語4回、スペイン語7回、ポルトガル語6回、韓国・朝鮮語5回、タガログ語3回、タイ語5回、英語6回

エ. コーディネーター研修

医療通訳派遣におけるよりよいコーディネートに資するため、コーディネーター研修を2回行った。

【第1回】9月25日(木) 16:30~18:30 神奈川県民活動サポートセンター 305号室

よりよい通訳派遣を行うために、病院側の窓口担当者とMIC かながわコーディネーターが意見を交換した。

[参加者数 コーディネーター13人 事務局3人 医療機関(20病院)23人 国際課2人]

【第2回】2015年1月24日(土) 10:00~12:10 港町診療所2階

テーマ：よりよい通訳派遣のために

パネリスト：東海大学附属病院 総合相談室 伊勢啓一氏

さんかしゃすう コーディネーター 13人 じむきょく 事務局 3人 こくさいか 国際課 1人
〔参加者数 コーディネーター 13人 事務局 3人 国際課 1人〕

<内容2> 新任者について

ア. 医療通訳スタッフ

(ア) 医療通訳スタッフの募集および事前選考

2014年度は、『県のたより7月号』にて、6言語(中国語、タガログ語、タイ語、英語、ベトナム語、カンボジア語)を募集した。タガログ語は応募がなく、5言語の応募者に対して養成研修を行った。

応募総数は97人であった。応募者多数の英語、中国語については、書類選考を経て、8月20日(水)に中国語、22日(金)に英語で面接による事前選考を行った。

(イ) 医療通訳スタッフ新任者養成研修

a. かながわ医療通訳派遣システム事業

【第1回】9月20日(土) かながわ県民活動サポートセンター 604号室

i 医療通訳派遣システム概要

説明：神奈川県県民局くらし県民部国際課 徳永健太郎氏

ii MICかながわについて

説明：MIC かながわプログラムアドバイザー (以下PAと略す) 高橋元央氏

iii 医療通訳の心得

講師：MIC かながわ理事・港町診療所所長・医師 沢田貴志氏

iv 外国人医療の現状と問題点

講師：MIC かながわ副理事長・港町診療所事務長 早川寛氏

v 医療の基礎知識

講師：MIC かながわ理事・港町診療所所長・医師 沢田貴志氏

vi 多文化共生について

講師：川崎市ふれあい館 金迅野氏

【第2回】10月4日(土) 大和市生涯学習センター 303特別室

i 通訳技術の基礎

講師：MIC かながわ英語通訳・会議通訳・大学講師 森田直美氏

ii 医療通訳の現場から (現任医療通訳スタッフ体験談)

英語医療通訳スタッフ 山里喜代子氏

スペイン語医療通訳スタッフ 問屋正勝氏

ちゅうごくごいりょうつうやく みうら し
中国語医療通訳スタッフ 三浦ティン氏

iii 医療現場における対人援助スキル

こうし せい びょういん つるたみつこし
講師：MIC かながわ PA・聖テレジア病院ソーシャルワーカー 鶴田光子氏

iv 医療機関のしくみ・医療制度

こうし さいせいいかいかながわけんびょういん ほそやもよし
講師：済生会神奈川県病院ソーシャルワーカー 細谷桃代氏

v 小テスト（筆記）

【第3回】10月18日（土） やまとししやうがいがくしゅう
大和市生涯学習センター

げんごべつ かくげんご いりょうつうやく
第3回・第4回の言語別ロールプレイは、各言語の医療通訳スタッフ、コーディネーター、
りじ じむきよく なか じんせん こうし かんじやく いしやく はい おこな
理事あるいは事務局スタッフの中から人選した講師・患者役・医師役を配し行った。

【第4回】10月25日（土） やまとししやうがいがくしゅう
大和市生涯学習センター

げんごべつ ひ つづ めんせつ せんこう おこな
言語別ロールプレイに引き続き、面接、選考を行った。

b. MIC かながわ いりょうつうやくはけんじぎょう
医療通訳派遣事業

いりょうつうやく なか ごつうやく ぼしゅう けんしゅう おこな
医療通訳スタッフの中から、フランス語通訳の募集をし、研修を行った。

【第1回】2015年1月4日（日）ロールプレイ

【第2回】1月12日（月・祝）ロールプレイ・選考

(ウ) いりょうつうやく とうろく
医療通訳スタッフの登録

a. かながわ いりょうつうやくはけん じぎょう
医療通訳派遣システム事業

けんしゅう さんか ちゅうごくご えいご
研修に参加した27人のうち、中国語5人、タイ語3人、英語4人、ベトナム語2人、
けい せんこう つうか いりょうつうやく とうろく
計14人が選考を通過し、医療通訳スタッフとして登録された。

【オリエンテーション】11月26日（水）10:00～12:00 けんみん
かながわ県民センター

しんきとうろくしゃ たいしやう おこな
新規登録者を対象にオリエンテーションを行った。

i システムの概要 ii 派遣の手続き iii きやうていりりょうきかん がいよう
協定医療機関の概要

iv コーディネーター業務の紹介 ぎやうむ しょうかい こんだん
v コーディネーターとの懇談

b. MIC かながわ いりょうつうやくはけんじぎょう
医療通訳派遣事業

せんこう けっか ごいりょうつうやく とうろく
選考の結果、フランス語医療通訳スタッフ1人を登録した。

イ. コーディネーター

たいおうけんすう ぞうか ぎやうむりやう ま まいにち ぎやうむ つ
対応件数が増加するにつれて業務量も増した。毎日2人で業務に就いていたシフトを、2014
げつやうび きんやうび ごご ぞういん しゅう しゅう
年12月より月曜日と金曜日の午後にもう1人増員することとし、週2日2.5人、週3日2人
か こんご はけんいらい ぞうか いっとう たど おも
というシフトに変えた。今後も派遣依頼は増加の一途を辿ると思われ、コーディネーターを
ぞういん
2人増員することとした。

しんじん こうほしや たい
新人コーディネーター候補者2人に対し、12月24日（水）、1月16日（金）、2月20日（金）、

3月18日(水)に、医療通訳派遣事業のしくみやコーディネーター業務について研修を行った。

② 医療通訳の派遣に関わる事業

[日時]2014年4月1日～2015年3月31日 【②事業合計支出額】 31,549,008円

<内容1> 神奈川県医療通訳派遣システム事業

[場所] 神奈川県内 [従業員人員] 180人 [対象者] 医療通訳を必要とする協定医療機関 35
 病院および受診する患者とその家族等

ア. 医療通訳スタッフの派遣

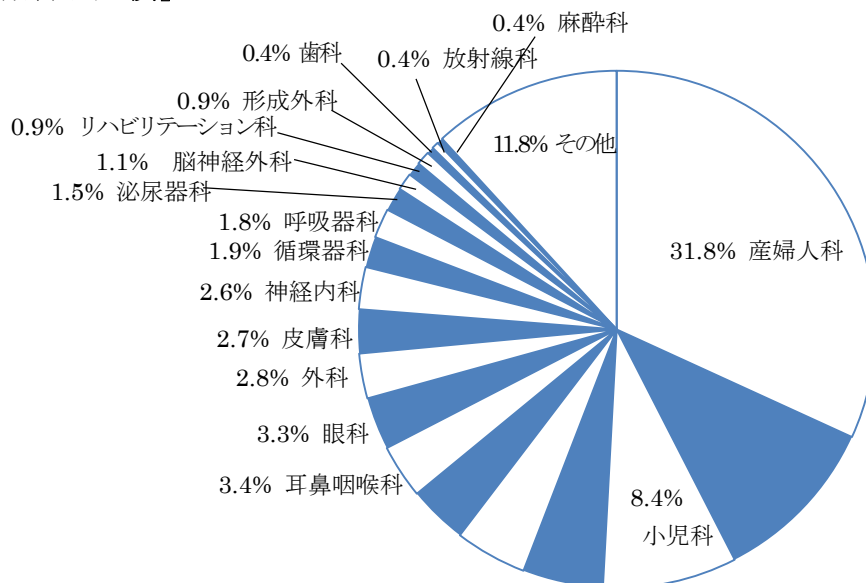
35の協力病院からの依頼にもとづき、コーディネーターが医療通訳スタッフを派遣した。

【病院・言語別実績】

医療機関名	所在地	中国語	スペイン語	ポルトガル語	韓国・朝鮮語	タガログ語	タイ語	英語	ベトナム語	カンボジア語	ラオス語	合計
済生会神奈川県病院	横浜市神奈川区	4	4	2	0	5	0	8	0	0	0	23
済生会横浜市東部病院	横浜市鶴見区	108	84	102	0	52	8	203	5	2	0	564
昭と大学横浜市北部病院	横浜市都筑区	0	16	0	0	0	0	37	6	0	0	59
横浜市立市民病院	横浜市保土ヶ谷区	94	14	0	0	5	12	233	8	0	10	376
聖マリアンナ医科大学 横浜市西部病院	横浜市旭区	13	17	0	0	0	0	4	0	1	0	35
社会保険横浜中央病院	横浜市中区	22	0	0	0	10	0	1	0	0	0	33
横浜市大センター病院	横浜市南区	727	61	21	3	79	25	263	0	0	0	1179
県立汐見台病院	横浜市磯子区	127	50	9	6	11	3	70	0	0	0	276
横浜市立大学附属病院	横浜市金沢区	12	29	0	3	29	2	3	0	0	12	90
聖マリアンナ医科大学病院	川崎市宮前区	40	48	10	0	1	4	12	14	0	0	129
川崎市立多摩病院	川崎市多摩区	0	0	0	0	0	0	7	0	0	0	7
太田総合病院	川崎市川崎区	12	25	6	0	0	0	38	3	0	0	84
川崎市立川崎病院	川崎市川崎区	80	120	50	28	4	12	241	12	0	0	547
川崎協同病院	川崎市川崎区	1	42	2	0	1	1	0	0	0	0	47
川崎市立井田病院	川崎市中原区	2	12	0	0	0	0	0	0	0	0	14
衣笠病院	横須賀市	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4
横須賀うまち病院	横須賀市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

しょうなんかまくらそうごうびょういん 湘南鎌倉総合病院	鎌倉市	1	69	36	1	0	6	8	0	0	0	121
しょうなんふじさわとくしゅうかいびょういん 湘南藤沢徳洲会病院	藤沢市	0	11	0	0	0	0	0	0	0	0	11
とうかいだいがくいがくぶふぞくびょういん 東海大学医学部付属病院	伊勢原市	7	192	70	0	10	14	33	3	19	0	348
げんご言語 いりょうきかんめい 医療機関名	所在地	中国語	スペイン語	ポルトガル語	韓国・朝鮮語	タガログ語	タイ語	英語	ベトナム語	カンボジア語	ラオス語	合計
ひらつかしみんびょういん 平塚市民病院	平塚市	46	232	51	0	5	0	17	0	14	0	365
はだのせきじゅうじびょういん 秦野赤十字病院	秦野市	0	44	0	0	0	0	1	0	0	0	45
えびなそうごうびょういん 海老名総合病院	海老名市	3	25	40	0	0	0	37	9	0	0	114
あつしりつびょういん 厚木市立病院	厚木市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26
やまととくしゅうかいびょういん 大和徳洲会病院	大和市	3	9	0	0	0	0	0	0	0	0	12
きたざとだいがくびょういん 北里大学病院	相模原市 南区	8	46	14	0	0	7	37	9	0	0	121
さがみはらきょうどうびょういん 相模原協同病院	相模原市 緑区	0	7	0	0	7	1	1	0	0	0	16
けんりつあしがらかみびょういん 県立足柄上病院	足柄上郡 松田町	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	3
おだわらしりつびょういん 小田原市立病院	小田原市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
けんりつじゅんかんきこきゅうきびょう 県立循環器呼吸器病センター	横浜市 金沢区	7	1	0	0	0	0	0	2	0	0	10
けんりつ 県立こども医療センター	横浜市 南区	129	85	5	4	2	2	185	6	0	0	423
けんりつ 県立がんセンター	横浜市 旭区	7	5	14	0	0	0	0	9	0	0	35
けんりつかながわ 県立神奈川リハビリテーション病院	厚木市	0	0	13	0	0	0	7	0	0	0	20
けんりつななさわ 県立七沢リハビリテーション病院	厚木市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
けんりつせいしんいりょう 県立精神医療センター きんこうびょういん (芹香病院・せりがや びょういん 病院)	横浜市 南区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ごうけい 合計		1453	1265	445	54	221	98	1447	91	41	22	5137

しんりょうかべつじつせき
【診療科別実績】



3.7% 精神科

10.8% 内科

4.5% 消化器科

5% 整形外科

イ. コーディネート業務

(ア) かながわ県民センター2階のコーディネーターブースにて、13人のコーディネーターが当番制で月～金曜日、9～12時/13時～16時、コーディネート業務に就いた。

(イ) コーディネーター会議

13人のコーディネーターで月1回(全12回)定例会議を持ち、情報共有、課題検討、調整技術向上を図った。また、現任医療通訳・コーディネーター研修への協力を行った。

- ・開催年月日：4月22日(火)、5月30日(金)、6月27日(金)、7月25日(金)、8月29日(金)、10月2日(木)、10月28日(火)、11月21日(金)、12月22日(月)、2015年1月23日(金)、2月24日(火)、3月20日(金)

- ・開催場所：MIC かながわ事務所

ウ. 運営委員会の設置・参加

(ア) 運営委員会

- (1) 第1回 8月6日(水) 13:00～13:55 かながわ県民センター12階第1会議室
- i 平成25年度事業実施報告について ii 平成27年度の負担金の試算について他

- (2) 第2回 2015年3月20日(金) 13:00～14:00

かながわ県民センター KANAFAN STATION

- i 平成27年度事業計画について ii 協働事業者の選定について 他

(イ) 運営委員会部会

- (1) 第1回 7月22日(火) 11:00～11:55 かながわ県民センター 403号室
- i 平成25年度事業実施報告について ii 平成27年度の負担金の試算について他

- (2) 第2回 2015年3月12日(木) 11:00～12:05

神奈川県立国際言語文化アカデミア 102研修室

- i 平成27年度事業計画について ii 協働事業者の選定について 他

<内容2> MIC かながわ医療通訳派遣事業

ばしょ	かながわけん	とうきょうとない	じゅうぎょういんじんいん	たいしょうしゃ	いりょうつうやくほけん
[場所]	神奈川県	および東京都内	[従業員人員]	150人	[対象者]
じぎょう	ないよう	たいおう	きょうていりりょうきかん	びょういん	じゆしん
STEM事業	(内容1)	で対応しない	協定医療機関	38病院	および受診する患者とその家族等

ア. 医療通訳スタッフの派遣

かながわ医療通訳派遣システム事業以外の 38 医療機関を対象に、医療通訳受け入れにあ
 たつての説明をした上、覚書を取り交わした後、医療通訳スタッフの派遣を行った。また、
 その他に試行制度を利用して 2ヶ所への通訳派遣を行った。

港町診療所（週 1 日 2 人）と平塚市民病院（週 2 日各 1 人）に、曜日と時間を固定した
 定例通訳として、スペイン語医療通訳スタッフを派遣した。また、神奈川県医療通訳派遣
 システム事業では対応しないロシア語の派遣が 8 件、フランス語の派遣が 2 件あった。

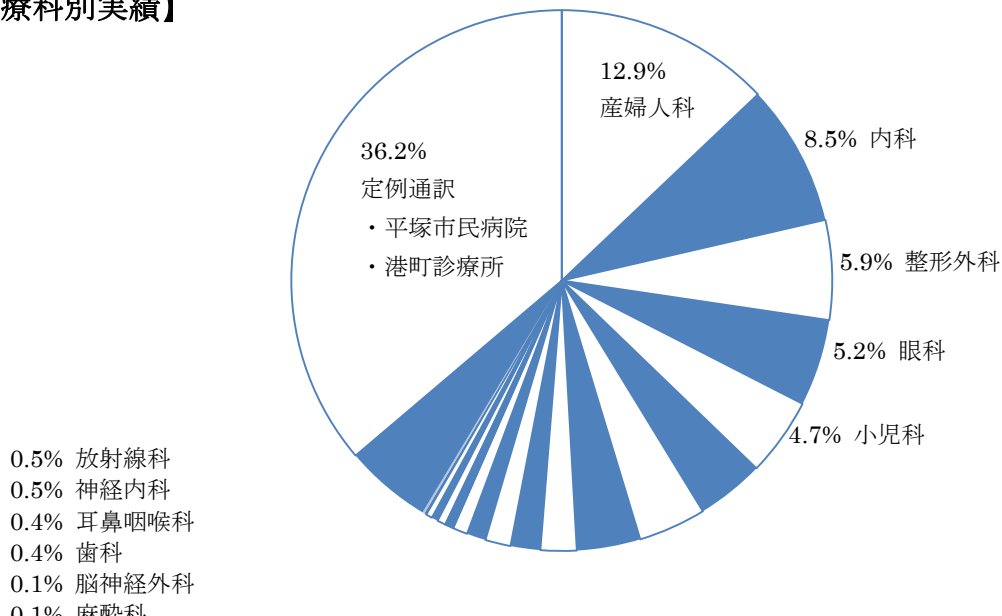
【病院・言語別実績】

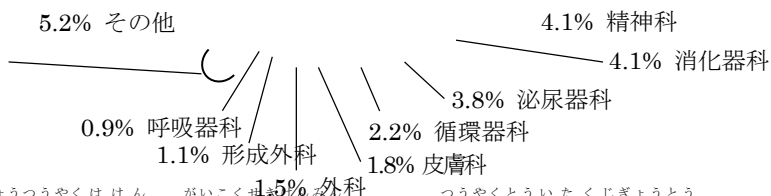
医療機関名	所在地	中国語	スペイン語	ポルトガル語	韓国・朝鮮語	タガログ語	タイ語	英語	ベトナム語	カンボジア語	ラオス語	ロシア語	フランス語	合計
国際親善総合病院	横浜市泉区	99	0	0	0	0	0	0	12	0	0	0	0	111
横浜医療センター	横浜市戸塚区	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3
昭和大学藤が丘病院	横浜市青葉区	1	0	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12
横浜大センター病院	横浜市南区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	3
横浜市立大学附属病院	横浜市金沢区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
済生会横浜市南部病院	横浜市港南区	1	7	0	0	3	2	0	0	0	0	0	0	13
横浜労災病院	横浜市港北区	8	0	0	1	0	6	36	0	0	0	2	0	53
港町診療所	横浜市神奈川区	16	109	27	1	0	18	1	0	0	0	0	0	172
横浜赤十字 市立みなと赤十字 病院	横浜市中区	19	1	0	0	0	0	65	0	0	1	4	1	91
江田記念病院	横浜市青葉区	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
横浜市総合リハビリテ- ションセンター	横浜市港北区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
横浜市立脳血管セン ター	横浜市磯子区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東海大学大磯病院	中郡大磯町	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
宮川病院	川崎市川崎区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平塚市民病院	平塚市	0	182	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	182
県立総合療育相談 センター	藤沢市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
川崎幸病院	川崎市幸区	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
東名厚木病院	厚木市	0	5	0	1	0	0	3	0	0	0	0	0	9
とうめい厚木クリニック	厚木市	1	24	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	29
伊勢原協同病院	伊勢原市	0	1	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9
済生会平塚病院	平塚市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

医療機関名	所在地	中国語	スペイン語	ポルトガル語	韓国・朝鮮語	タガログ語	タイ語	英語	ベトナム語	カンボジア語	ラオス語	ロシア語	フランス語	合計
日本医科大学武蔵小杉病院	川崎市 中原区	17	12	0	7	2	0	1	0	0	0	0	0	39
日本鋼管病院	川崎市 川崎区	2	7	0	0	2	0	4	0	0	0	0	0	15
大和成和病院	大和市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
医療機関名	所在地	中国語	スペイン語	ポルトガル語	韓国・朝鮮語	タガログ語	タイ語	英語	ベトナム語	カンボジア語	ラオス語	ロシア語	フランス語	合計
小さき花の園	鎌倉市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
曾我病院	小田原市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
聖マリアンナ医科大学 東横病院	川崎市 中原区	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2
横須賀市療育相談センター	横須賀市	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
東邦大学医療センター 大森病院	東京都 大田区	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
茅ヶ崎市立病院	茅ヶ崎市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
湘南厚木病院	厚木市	0	1	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12
葉山ハートセンター	三浦郡 葉山町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東京女子医大心臓病センター	東京都 新宿区	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	3
ふれあい横浜ホスピタル	横浜市 中区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
四谷メディカルキューブ	東京都 千代田区	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
東京都立松沢病院	東京都 世田谷区	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
ひらかわ矯正歯科※	横浜市 神奈川区	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	3
県立中井やまゆり園※	足柄上郡 中井町	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
合計		168	354	59	11	9	26	118	12	3	1	8	2	771

※ 試行派遣の制度を利用し、通訳を派遣した。

【診療科別実績】





<内容3> 感染症通訳派遣（外国籍県民エイズ通訳等委託事業等）

[場所] 神奈川県内 [従業員人員] 10人 [対象者] 保健所の感染症担当保健師およびその担当する患者等

神奈川県保健福祉部健康危機管理課と感染症(エイズ・結核等)に関わる通訳派遣の委託契約を結び、派遣を行った。

派遣実績：ポルトガル語 1件、中国語 2件、英語 1件、カンボジア語 1件

なお、県委託事業対応範囲外からの依頼についても、県委託事業に準じる内容で医療通訳スタッフを派遣した。

派遣実績 横浜市：英語 5件、ベトナム語 5件

<内容4> 外国籍被保護者等医療通訳派遣（業務の委託）

[場所] 横浜市内 [従業員人員] 7人 [対象者] 横浜市各区役所の保護課職員および医療を必要としている被保護者

生活保護受給者が医療機関にかかる際、保護課の職員が同行する場合に通訳を派遣する委託契約を横浜市健康福祉局保護課と結び、派遣を7件行った。

派遣実績：タガログ語 3件、タイ語 2件、中国語 2件

<内容5> 九都県市合同防災訓練相模原市会場への医療通訳派遣

[場所] 神奈川県相模原市中央区 在日米陸軍相模原総合補給廠 [従業員人員] 2人
[対象者] 同防災訓練会場の救護所において通訳を必要とする医療関係者および患者

9月1日(月)9:00～14:00 相模原市の在日米陸軍相模原総合補給廠で開催された九都県市合同防災訓練相模原会場の救護所において、観覧者または訓練参加者が通訳を必要とした場合対応してほしい旨 依頼を受け、英語通訳を1人派遣した。

③ 災害時・緊急時および一般通訳等に関する活動

[日時]2014年4月1日～2015年3月31日 [場所]神奈川県内 [従業員人員] 100人
[対象者] 日本語を母語としない外国籍県民および通訳を必要とする公共機関
【③事業合計支出額】1,257,506円

<内容1> 一般通訳派遣事業

ア. 通訳協力者の登録および派遣コーディネーター

「かながわ一般通訳支援事業」を神奈川県国際課から受託し、通訳協力者の登録および派遣コーディネーターを行った。

登録言語数 20言語
登録通訳者数 実人数 136人（複数言語登録者がいるため延べ187人）2015.3.31現在
派遣実績 215件（11言語）（2013年度211件）
言語別 スペイン語52件、ベトナム語48件、タガログ語38件、中国語33件 その他
派遣先別 県立高校118件、児童相談所35件、県立特別支援学校35件、役所14件 その他

イ. 一般通訳協力者研修

【第1回】11月10日(月) 14:30～16:30 かながわ県民センター 301号室

テーマ：在留資格についての基礎知識

講師：行政書士 金子葉子氏

[参加者数] 22人

【第2回】2015年3月22日(日) 13:30～16:00 県立国際言語文化アカデミア 103研修室

テーマ：災害時の外国人への相談対応通訳

講師：NPO法人多文化共生マネージャー協議会理事 柴垣禎氏

[参加者数] 25人

<内容2> MIC一般通訳派遣事業

通訳を必要とされる場所が、県の一般通訳派遣制度の中では派遣できないところである場合に、MIC かながわ会員の中から通訳を派遣した。

派遣実績 スペイン語 2件（法律相談センター、法律事務所）、ポルトガル語 1件（私立学校）、
タガログ語 1件（法律事務所）計4件

＜内容3＞ 生活保護専門通訳派遣事業

ア. 派遣について

神奈川県保健福祉局福祉部生活援護課からの委託にもとづき、生活保護制度に関する受給者への説明、面談等に対して、生活保護に関する研修を修了している通訳スタッフ（登録者数110人）を派遣した。

派遣実績 ポルトガル語 4件、スペイン語 2件、中国語・タガログ語・タイ語・英語・ベトナム語・カンボジア語各 1件 計 12件

イ. 研修について

神奈川県保健福祉局福祉部生活援護課生活保護グループの職員を講師として招き、生活保護の基礎知識に関する研修を行った。

9月5日(金) かながわ県民センター 304号室 [参加者数] 35人

＜内容4＞ その他、講師派遣・会議参加等

ア. 神奈川県消防学校外国語講座 講師派遣

県医師会からの依頼で、神奈川県消防学校で行われる救急隊員教育訓練の外国語講座に講師を派遣した。

【第1回】6月25日(水) 9:40～12:30

派遣者：星中国語通訳、城間スペイン語通訳、アニー・ヒューバート会員(英語)

【第2回】10月27日(月) 9:40～12:30

派遣者：田中コーディネーター(以下 Co. と略す)・英語通訳、星中国語通訳、城間スペイン語通訳

＜内容5＞ 災害時の通訳派遣体制

ア. 医療通訳スタッフへの周知

台風・大雪時の派遣体制について、現任者研修や新任者へのオリエンテーションの場を利用し、周知徹底を図った。

イ. 災害多言語支援センター設置運営訓練への参加(神奈川県国際課、かながわ国際交流財団)

災害多言語支援センターの設置時を想定し、情報発信・相談対応・関係機関との連携をシミュレーションすることを趣旨として、12月13日(土)神奈川県庁にて外国人からの相談対応訓練が行われた。

MIC かながわよりコーディネーター2人(岩元、岩本)と事務局2人(森田、斉田)計4人が参加した。

④ 日本語を母語としない住民のための健康相談による地域の健康促進活動

[日時]2014年4月1日～2015年3月31日 [場所]神奈川県内 [従業員人員] 25人
 [対象者] 日本語を母語としない外国籍県民および通訳を必要とする公的・民間機関
 【④事業合計支出額】231,120円

<内容1>外国人無料健康相談会

広報協力および通訳・当日事務スタッフ派遣を行った。

日時	会場	会場所在地	受診者数	通訳派遣数
5月18日(日)	カトリック貝塚教会	川崎市川崎区	50人	3人
8月24日(日)	カトリック大和教会	大和市	32人	2人
10月19日(日)	鶴見中央地域ケアプラザ	横浜市鶴見区	31人	10人
11月2日(日)	カトリック藤沢教会	藤沢市	22人	2人
2015年 3月15日(日)	桜本保育園	川崎市川崎区	16人	4人

<内容2>その他の通訳派遣

10月18日(土) 港町診療所 外国人女性健診通訳派遣(スペイン語 1人、タイ語 1人)

⑤ 日本語を母語としない方や外国籍住民がスムーズに医療につながる事ができるための医療制度の研究・提言および人権に関する啓発事業

[日時]2014年4月1日～2015年3月31日 [場所]日本全国 [従業員人員] 30人
 [対象者] 現任医療通訳派遣制度および医療通訳に関心のある全国の行政職員・医療関係者、通訳ボランティア等
 【⑤事業合計支出額】3,034,004円

<内容1> 医療通訳啓発事業

ア. 公開講座

医療通訳のノウハウを広く一般の方に知ってもらうために、公開講座を実施した。

(ア) 英語医療通訳講座

講師：アビー・ニコラス・フリーユ

講義回数

開催時期

受講者数

基礎講座	水・午後	全8回	6月4日(水)～7月23日(水)	5人
基礎講座	木・午前	全8回	6月5日(木)～7月24日(木)	4人
集中講座	<火曜日コース>	全8回	8月19日(火)・8月26日(火)	11人
集中講座	<水曜日コース>	全8回	8月20日(水)・8月27日(水)	15人
中級講座	水・午後	全8回	9月10日(水)～10月29日(水)	7人
中級講座	木・午前	全8回	9月11日(木)～10月30日(木)	8人
上級講座	水・午後	全8回	11月12日(水)～1月14日(水)	4人
上級講座	木・午前	全8回	11月13日(木)～1月15日(木)	7人

(イ) 中国語医療通訳講座
講師：佐藤ペティ

上級講座	月・夜	全8回	4月14日(月)～6月16日(月) 2015年	8人
基礎講座	金・夜	全8回	1月16日(金)～3月6日(金)	8人

イ. 講師派遣等

(ア) 講師派遣

4月19日(土)	NPO インフォメーションギャップバスター「情報格差解消のためのミニ講演会」	講師派遣：岩元副理事長・Co.・英語通訳
7月12日(土)	NPO インフォメーションギャップバスター「専門通訳の課題を知ろう」	講師派遣：岩元副理事長・Co.・英語通訳
7月18日(金)	横浜市病院経営局管理職人権研修 於：横浜市立脳血管センター	「外国人の人権～医療現場からの報告」 講師派遣：松野理事長
7月30日(水)	横浜市病院経営局管理職人権研修 於：横浜市立市民病院	「外国人の人権～医療現場からの報告」 講師派遣：松野理事長
10月14日(火)	群馬県多文化共生課「メディカルインタープリター養成講座」	講師派遣：岩本Co.・ポルトガル語通訳
10月31日(金)	中国帰国者支援・交流センター「医療通訳養成講座」	講師派遣：佐藤ペティ理事・中国語通訳、三木監事・Co.・中国語通訳
11月1日(土)	岡山県国際交流協会「多文化共生コミュニケーションサポーター研修会」	講師派遣：岩本Co.・ポルトガル語通訳
11月8日(土)	静岡県国際交流協会「医療通訳研修会～医療通訳に必要な基礎知識～」	講師派遣：岩本Co.・ポルトガル語通訳
11月9日(日)	静岡県国際交流協会「医療通訳研修会～実践医療通訳技術～」	講師派遣：岩本Co.・ポルトガル語通訳、佐藤ペティ理事・中国語通訳

- 11月16日(日) 糸魚川国際人材サポート協会 コミュニティー通訳研修
 講師派遣：岩元副理事長・Co.・英語通訳、三木監事・Co.・中国語通訳、
 姫野タガログ語通訳
- 11月22日(土) 静岡県国際交流協会「医療通訳研修会～実践医療通訳技術～」
 講師派遣：高橋タガログ語通訳
- 11月29日(土) つくば市国際交流協会「医療通訳ボランティア養成講座」
 講師派遣：森田英語通訳
- 11月29日(土) 栃木県国際交流協会「医療通訳養成講座」講師派遣：アビー英語通訳
- 12月6日(土) つくば市国際交流協会「医療通訳ボランティア養成講座」
 講師派遣：森田英語通訳
- 12月18日(木) 難民支援協会「医療通訳研修会」講師派遣：岩元副理事長・Co.・英語通訳
- 12月25日(木) 難民支援協会「医療通訳研修会」講師派遣：岩元副理事長・Co.・英語通訳
- 2015年 北九州市国際交流協会「医療通訳スタッフフォローアップ研修会」
- 1月17日(土) 講師派遣：岩元副理事長・Co.・英語通訳、三木監事・Co.・中国語通訳
- 2月24日(火) 東京都福祉保健局中国帰国者対策係『自立支援通訳員等に対する医療
 通訳研修会』講師派遣：佐藤ペティーマ理事・中国語通訳、三木監事・
 Co.・中国語通訳、草間Co.・中国語通訳、秋永中国語通訳
- 3月1日(日) JVCC (全国ボランティアコーディネーター研究集会) 2015 OSAKA
 分科会『多文化』～地域の外国籍住民・留学生を巻き込んだボランティア
 アコーディネーション～ 報告者派遣：古山Co.・中国語通訳
- 3月7日(土) 茨城県国際交流協会「医療ボランティア研修会」講師派遣：森田英語通訳
- 3月13日(金) 東京ボランティア・市民活動センター「民間助成団体学習会」
 報告者派遣：佐藤ペティーマ理事・中国語通訳

(イ) その他、役員・事務局職員・通訳等が下記の内容で MIC かながわの活動および医療
 通訳に関して講義を行った。

- 9月18日(木) 東邦大学医学部「～全人的医療教育～医療通訳」
 講師派遣：井出理事、佐藤ペティーマ理事・中国語通訳
- 12月18日(木) 横浜市鶴見区「高齢・障害担当職員人権研修」 講師派遣：鶴田PA

＜内容2＞ 地域医療・福祉分野への通訳派遣

在宅医療・介護への通訳派遣について、派遣の準備をすべく検討会議を立ち上げ、7人の委員
 により、10月16日(水)、12月1日(月)、2015年1月19日(月)、2月23日(月)、3月30日

(月)に検討会議を開催した。ヒアリング、アンケートによるニーズ調査を行った。

<内容3> 厚生労働省「外国人患者受け入れ環境整備事業」への協力

当該事業を日本医療教育財団が受託し、カリキュラム基準作成とテキスト作成について多文化共生センターきょうと主導のもと、MIC かながわから委員を選出し参加した。7月31日(木)

テキスト納品。

参加委員：松野理事長、岩元副理事長・Co.・英語通訳、沢田理事、井出理事、鶴田PA、岩本Co.・ポルトガル語通訳、森田直美英語通訳

⑥ 日本語を母語としない住民のための暮らしや子どもに関する相談活動

[日時]2014年4月1日～2015年3月31日 [場所]神奈川県内 [従業員人員]5人

[対象者] 外国籍県民、保健所職員、市・区役所職員、医療機関職員等

【⑥事業合計支出額】0円

<内容1> 相談について

医療通訳派遣などから派生する日本語を母語としない住民の生活に密着したさまざまな相談(電話・メール)に対応した。

MIC かながわ事務局における相談対応 30件

<内容2> 広報協力について

日本語を母語としない住民のための暮らしや子どもに関する相談対応に必要な研修等の広報に協力し、参加した。

ア.「外国籍県民相談員研修会」(主催:公益財団法人青年海外協力協会) 広報協力および参加

5月23日(金)	法律相談の事例から考える外国人が抱える問題	かながわ県民活動サポートセンター
7月24日(木)	法律相談の事例から考える外国人が抱える問題Ⅱ	かながわ県民活動サポートセンター
9月5日(金)	DV・虐待の基礎知識と加害者、被害者が抱える「こころの問題」	かながわ県民活動サポートセンター
9月12日(金)	講師の体験談から学ぶ相談員としての対応	かながわ県民活動

	のポイント	サポートセンター
2015年		かながわ県民活動
1月16日(金)	生活困窮者自立支援制度とは何か	サポートセンター
1月30日(金)	外国籍住民の生活困窮と自立を支援する私たち	かながわ県民活動 サポートセンター

⑦ 日本語を母語としない住民の定住化に伴う課題への対応についての行政や地域で活動する団体への連絡、助言または援助の活動

[日時] 2014年4月1日～2015年3月31日 [場所] 神奈川県内 [従業員人員] 25人
 [対象者] 法人の事業活動に理解のある団体および個人 【⑦事業合計支出額】 180,000円

ア. 調査・会議・イベントへの協力

(ア) かながわ国際交流財団 『子育て支援事業』への協力

協力：佐藤ペティリー理事・中国語通訳、岩本Co.・ポルトガル語通訳

【作業部会】 12月9日(火) かながわ国際交流財団会議室

外国人の出産・子育てに関する課題把握のためアンケート調査、ヒヤリングを行った。

アンケート協力者：医療通訳スタッフ55人

ヒヤリング協力者：医療通訳スタッフ5人

【検討会】 12月10日(水) 13:00～ かながわ国際交流財団会議室

神奈川県国際課、かながわ国際交流財団、MIC かながわ三者で話し合いをした。

(イ) かながわ国際交流財団

かながわ国際交流財団によるヒヤリング(外務省主催『外国人の受け入れと社会統合のための国際ワークショップ～医療分野における外国人と外国人材～』)への協力

協力：当該言語を母語とする医療通訳スタッフ7人

(ウ) 川崎市ふれあい館

川崎市ふれあい館が主催する識字教室へ通訳を派遣した。

6月10日(火) 鷺頭ベトナム語通訳、水野タイ語通訳

12月16日(火) 勝亦ベトナム語通訳、佐々木タイ語通訳

(エ) カトリック末吉町教会

献堂式・教区難民移住移動委員会事務所開所式に、森田事務局長が出席した。

こうしはけん
イ. 講師派遣

- 8月20日(水) 栃木県国際交流協会「災害時多言語支援体制整備事業検討会議」
参加：松野理事長
- 8月27日(水) 横浜市青葉国際交流ラウンジ「通訳・翻訳のサポーターのためのスキルアップ研修会」 講師派遣：岩本Co.・ポルトガル語通訳
- 9月9日(火) 栃木県国際交流協会「多文化共生ソーシャルワーカー養成研修」
講師派遣：松野理事長
- 9月17日(水) 横浜市青葉国際交流ラウンジ「窓口スタッフ研修会」
講師派遣：森田事務局長
- 9月30日(火) 栃木県国際交流協会「多文化共生ソーシャルワーカー養成研修」
講師派遣：鶴田PA
- 2015年
- 1月27日(火) 川崎市国際交流協会相談員研修 講師派遣：佐野Co.

しゅざい
ウ. 取材

- 4月18日(木) 毎日新聞
- 7月7日(月) 共同通信
- 9月4日(木) 朝日新聞大阪本社(電話取材)
- 12月17日(水) 病院新聞
- 12月18日(木) 日本経済新聞

ちょうさきょうりょく らいほう ほうもんとう
エ. 調査協力・来訪・訪問等

- 5月7日(水) キャピタル・インターナショナル(株) 訪問 岩元副理事長、森田事務局長
- 7月9日(水) (株)データインデックス役員来所
- 7月10日(木) 福岡市保健福祉局職員来所
- 7月16日(水)・18日(金) 東海大学学生ヒヤリング
対応：コーディネーターおよび通訳スタッフ計7人
- 8月4日(月) 関西学院大学小西教授来訪 対応：松野理事長
- 8月11日(月)・19日(火)・20日(水)・21日(木) 杏林大学准教授ヒヤリング
対応：コーディネーターおよび通訳スタッフ計6人
- 8月26日(火) 高崎経済大学、首都大学東京学生ヒヤリング
- 9月2日(火) 筑波大学同窓会茗溪会来所

- 9月26日(金) あい ちけんりつだいがくじゅんきょうじゆ
愛知県立大学准教授ヒヤリング
たいおう いわもとふくりじちよう えいごつうやく さの
対応：岩元副理事長・Co.・英語通訳、佐野Co.
- 9月26日(金) みらいこうがくけんきゅうしよしゆにんけんきゅういん
未来工学研究所主任研究員ヒヤリング 対応：岩元副理事長・Co.・
えいごつうやく
英語通訳
- 11月17日(月) たぶんかきようせい じちたいせいさくけんきゅうかいらいほう かいじよう みなとまちしんりようじよ かい
多文化共生・自治体政策研究会来訪 (会場：港町診療所2階)
たいおう はやかわふくりじちよう もりたじむきよくちよう
対応：早川副理事長、森田事務局長
- 11月17日(月) おおかわいんさつ せいらいしよ
(株)大川印刷インターンシップ生来所
- 11月20日(木) こうざい にほんいりょうきのうひょうかきこうらいしよ
(公財)日本医療機能評価機構来所
- 2月6日(金) ふくおかしほけんふくしきよくけんこういりようぶちいさいりようかしゆさ いりよう こくさいかたんとう
福岡市保健福祉局健康医療部地域医療課主査 (医療の国際化担当)
らいしよ
来所
- 2月17日(火) よこはま がくいんらいしよ
横浜デザイン学院来所
- 3月23日(月) ほうじん じむきよくちようほか めいらいしよ
NPO法人CHARM事務局長他 2名来所

オ. 委員等の活動

- ・ (財)かながわ国際交流財団評議員 松野勝民理事長

⑧ 日本語を母語としない住民の生活支援につながる翻訳事業

にちじ [日時]2014年4月1日～2015年3月31日 ばしよ かながわけんない [場所]神奈川県内 じゅうぎょういんじんいん [従業員人員] 30人
たいしやうしや とうほうじん じぎょうかつどう かんれん いりようきかん こうてききかん
[対象者] 当法人の事業活動に関連のある医療機関および公的機関
じぎょうごうけいししゆつがく
【⑧事業合計支出額】 328,536円

かんけいきかん かんけいりりようきかんとく 関係機関、関係医療機関等からの依頼に対して翻訳を行った。

- ・ こくさいこうりゅうざいだん かながわ国際交流財団 ぼうさいてちよう 防災手帳 (中国語、スペイン語、ポルトガル語、韓国・朝鮮語、タガログ語、タイ語、英語、ベトナム語、カンボジア語、ラオス語)
- ・ ぼうさいてちようせつめいしよ 防災手帳説明書 (中国語、スペイン語、ポルトガル語、韓国・朝鮮語、タガログ語、タイ語、英語、ベトナム語、カンボジア語、ラオス語)
- ・ かながわけんほけんふくしきよくそうむしつ 神奈川県保健福祉局総務室 がいこくせきけんみん ほけん いりよう 外国籍県民のための保健・医療ガイド (英語)
- ・ かながわけんろうどうふくしきょうかい 神奈川県労働福祉協会 ほいくえん ことぶき保育園のしおり (中国語)

⑨ **その他この法人の目的を達成するために必要な事業**

[日時]2014年4月1日～2015年3月31日 [場所]MIC かながわ事務局および県外
 [従業員人員] 40人 [対象者] 法人の事業活動に関心のある団体および個人
 【⑨事業合計支出額】 130,932 円

<内容1> **活動の目的に沿った事業**

ア. 広報

- (ア) ニュースレターを4回発行し、会員等に郵送やEメールで送った。
 (イ) twitter や facebook を活用し、広報の拡大に努めた。

イ. その他

- (ア) 各種イベントへの参加
 MIC かながわの会員活動である手芸部が中心となってイベントに参加し、売上げ金の一部をMIC かながわに寄付した。

10月19日(日)	カトリック藤沢教会バザー	物品販売・食品販売
12月13日(土)	吉野町クリスマス・アート・マーケット	物品販売
12月14日(日)	カトリック藤沢教会ミニバザー	物品販売

(イ) 冊子の販売

MIC かながわ等発行の冊子販売した。

医療通訳のベストプラクティス (@¥1,620)	6冊
医療通訳全国会議2006報告書 (@¥1,620)	6冊
医療通訳フォーラム2013 in かながわ報告書 (@¥1,080)	13冊
日一英一タイ医療用語集 (@¥3,240)	26冊

(ウ) その他

認定NPO更新の申請を10月3日(金)に行い、11月6日(木)横浜市市民活動支援課より実態確認のため3名が来所し、帳簿や書類等を確認した。2015年度から5年間の更新決定。

(2) **その他の事業**

なし